



三重県の県政情報をお届けします

県政だより

みえ

©PSP/T-e



三重県応援
キャラクター
うさぎの助

8

令和元年
(2019)
No.421

◎毎月1日 発行 ◎毎月第1日曜日 新聞折込

みえの未来

- みえの若者** 豊富な食材の魅力を最大限に伝えたい
- やさしいみえ** 互いに支え合える存在をめざして

三重への「誇り」と「愛情」を育む人づくり

県では、より多くの若者が県内に定着するように、県内高等教育機関（大学、短期大学、高等専門学校）や企業・団体などと連携し、さまざまな取り組みを進めています。

今号では、県内の高等教育機関や人づくりについて紹介します。



地域活動について発表する学生の様子

特集1

若者を地域で育でる!

特集2

令和元年度6月補正予算

特集3

平和への想いを次の世代へ

三重県の人口・世帯数
 人口 / 1,781,948人 (男性:869,827人 女性:912,121人)
 世帯数 / 742,866世帯 (令和元年6月1日現在)

県ホームページを
チェック!

- 電子ブック版とPDF版の「県政だより みえ」
- 「声の三重県だより」 [県政だより みえ](#) 🔍検索



県と県内の14高等教育機関で組織する「高等教育コンソーシアムみえ」では、若者の県内定着を促進するため、「教育連携」「就職支援」などを行っています。また、県内の高等学校では、生徒が地域の魅力や課題に触れる学習活動を推進しています。



短期大学

- 津市立三重短期大学 (津市)
●ユマニテック短期大学 (四日市市)
●鈴鹿大学短期大学部 (鈴鹿市)
●高田短期大学 (津市)

高等専門学校

- 鈴鹿工業高等専門学校 (鈴鹿市)
●鳥羽商船高等専門学校 (鳥羽市)
●近畿大学工業高等専門学校 (名張市)

県内高等教育機関

大学

- 三重大学 (津市)
●県立看護大学 (津市)
●四日市大学 (四日市市)
●四日市看護医療大学 (四日市市)
●鈴鹿医療科学大学 (鈴鹿市)
●鈴鹿大学 (鈴鹿市)
●皇學館大学 (伊勢市)

14校の学校案内などを持ち帰ることができる「みえアカデミック展」を開催中。
日時: 8月24日(土)まで 9時~19時(休館日を除く) 場所: 県生涯学習センター1階 エントランス(津市一身田上津部田1234)

取り組み事例の紹介

「単位互換協定」を結び 授業科目を開放しています！

「三重創生ファンタジスタ資格」を認定しています！

奨学金返還額の一部を助成しています！

奨学金返還額の一部を助成しています！

問い合わせ先 戦略企画部 戦略企画総務課 ☎ 059・224・2009 FAX 059・224・2069 ✉ sensomu@pref.mie.lg.jp

令和元年度6月補正予算 新しい時代の始まりに、未来への希望を支える安全・安心 ～「新時代の三重」スタートと挑戦～

令和元年度6月補正予算は「骨格的予算」として編成した当初予算を年間総合予算とする「内付け予算」として編成し、今年度が最終年度となる「みえ県民力ビジョン・第二次行動計画」の取り組みの着実な推進を図るものです。

令和元年度6月補正予算額(一般会計)は、231億円となりました。この結果、補正後の予算総額は前年度当初予算対比3.8%増の7,236億円となり、3年ぶりの増となりま



主な事業

1. 災害に強い 地域社会をつくるために
●災害医療体制強化推進事業 (医療保健部) 2,128万円
大規模災害発生時における医療提供体制の充実強化のため、災害拠点病院の施設整備などへの補助を行います。

3. 若者の県内定着につなげるために
●就業マッチングシステム構築事業 (雇用経済部) 909万7千円
●移住支援事業 (地域連携部) 765万円
東京圏から県内企業などへの就職・定着を促進するため、求人情報を掲載するマッチングサイトを開設し、サイトを通じて就職した人を対象に、市町と連携して移住に必要な費用の支援を行います。

5. スポーツを通じて元気な 地域社会をつくるために
●東京2020大会に向けた「オール三重 推進体制構築事業」(国体・全国障害者スポーツ大会) 800万円
東京オリンピック聖火リレーについて、県内市町や関係団体と連携し運営準備に取り組みとともに「三重県独自の「出発式」「セレブレーション」などの開催に向けて準備します。

6. スマート自治体への挑戦
●スマート自治体関連事業 (総務部) 他 5,347万8千円
県および県内自治体において、AI、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)、モバイルワークなど新しい技術の導入の検討や実証実験を行います。

2. 誰もが安心して暮らしていけるために
●外国人住民に対する情報や学習機会の提供事業 (環境生活部) 300万円
外国籍の子どもの国際結婚した夫婦の子どもなど、外国につながる子どもに対する就学前支援教室(アレスクール)について、市町が実施するための人材育成やマニュアル作成などを行います。

4. 強みを生かし国内外から 選ばれ続けるために
●国産品目輸出対応型産地形成支援事業 (農林水産部) 309万4千円
●中国・韓国に向けた県産材輸出促進事業 (農林水産部) 283万3千円
●アジア経済圏等に向けた県産水産物輸出促進事業 (農林水産部) 329万円
アジア経済圏などを対象に、かんきつや木材製品、活ききなど、輸出国・地域のニーズに合った高品質な県産農林水産物の輸出拡大に向けて、販売ルート構築、ブランド確立に向けたプロモーション支援や営業活動などを行います。

問い合わせ先 総務部 財政課 ☎ 059・224・2216 FAX 059・224・2125 ✉ zaisei@pref.mie.lg.jp

平和への想いを次の世代へ

戦後70年以上が経過し、県内でも戦後生まれの人の割合が8割を超えています。県では、戦争の悲惨な実態とその教訓を風化させることなく、次の世代に語り継いでいくための取り組みを進めています。

平和に関する企画展

期間 8月6日(火)~18日(日)
場所 MieMu(県総合博物館)3階 学習交流スペースほか
県内戦争遺品や広島平和記念資料館から借用した「写真パネル」を展示します。

「戦争の記憶を語り継ぐ活動」に取り組む 県内と広島県の高校生による成果発表

日時 8月9日(金)13時30分~15時
場所 MieMu(県総合博物館)3階 レクチャールーム
県内と広島県の高校生が、戦争・被爆体験の伝承活動について紹介します。

県内の高校生による活動
●記録映像「つなぐー記憶のバトン」の制作 (県立久居農林高校 放送部)
●原爆に関する手記の朗読 (県立松阪高校 放送部)
広島県の高校生による活動
●仮想現実(VR)技術を活用し、原爆投下前後の広島市の街の情景を再現する取り組み (広島県立福山工業高校)
●校内で取り組む平和推進活動 (広島女学院高校)

二度と戦争を起こさないためにも、平和の尊さや大切さについて考えてみましょう。

問い合わせ先 戦略企画部 戦略企画総務課 ☎ 059・224・2009 FAX 059・224・2069 ✉ sensomu@pref.mie.lg.jp

県立高校 取り組み
地域のなかで「生きる力」を育てています！

目的 体験学習などを通して、生徒自ら考え行動する力を育む
実施している高校
●南伊勢高校 度会校舎(度会町)
●鳥羽高校 (鳥羽市)
●志摩高校 (志摩市)
●水産高校 (志摩市)
●あけぼの学園高校 (伊賀市)
●紀南高校 (御浜町)

実施している高校
●白山高校 (津市)
●飯南高校 (松阪市)
●昂学園高校 (大台町)
●南伊勢高校 南勢校舎(南伊勢町)

みえの若者

豊富な食材の魅力を最大限に伝えたい



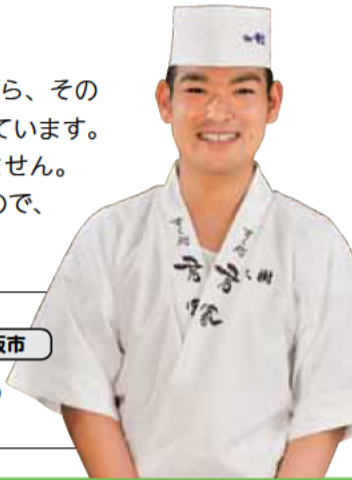
「三重は、すしネタが豊富なので日々勉強になります」と辻原さん。

お仕事について教えてください

現在、すし職人として働いています。三重は、魅力的な食材がたくさんあり、全国に誇れる県だと思います。その食材を皆さんに、おいしく食べてもらえるように、日々精進しています。

大切にしていることは何ですか？

お客様とのコミュニケーションを大切にしながら、その人の好みに合う三重のネタをお出しするようにしています。より喜んでいただくには、豊富な食材が欠かせません。三重は海の幸から山の幸までそろそろ食材の宝庫なので、三重ですし職人になってよかったと思います。



辻原 だいき 松阪市
すし処君家 すし職人 辻原 大樹さん

相可高校食物調理科卒業。同校の「すし講習」で縁のあった店主の元で修行を積み、今年で10年を迎える。

やさしいみえ



東員町

就労継続支援 A 型事業所 シグマファームとういん

障がいがある人が社会へ羽ばたけるよう、地域の皆さんに借りた休耕地での野菜の栽培や販売を通して就労支援を行っています。

☎ 0594・87・5356
FAX 0594・87・5378
URL https://sigma-support.co.jp/

互いに支え合える存在をめざして

活動で心がけていることは？

農業には、土づくりや種まきなど多様な仕事があるので、一人ひとりの障がいや個性に合わせて取り組んでいます。野菜づくりのアドバイスや、農作業のお手伝いなど、地元の人や応援いただく人のやさしさに支えられていることを日々実感しています。



一人ひとりができることは？

食材を選ぶ時、地産地消を意識してもらえると嬉しいです。三重で生産された新鮮な野菜を選んでもらえると、地域の支えにもつながります。今後はイベントや収穫体験など、事業所と地域の皆さんが関わる機会をもっと作っていきたく考えています。誰もが分け隔てなく、楽しい時間を一緒に過ごせる三重になってほしいです。

お知らせ

三重とこわか国体・三重とこわか大会の炬火トーチデザイン募集！

～あなたのデザインが炬火トーチになります～
応募締切 9月6日(金) 応募資格 県内に在住・在学・在勤の方
賞及び賞金 最優秀賞(賞金30万円)、優秀賞2点(賞金5万円)、とこまる賞30点(賞金3千円)
応募方法 国体・大会ホームページをご覧ください。
国体・全国障害者スポーツ大会局 競技・式典課 三重 とこわか Q検索
☎ 059・224・2341 FAX 059・224・3245

令和元年度中学校卒業程度認定試験

願書受付期間 8月19日(月)～9月6日(金)
対象 義務教育諸学校への就学を猶予または免除された方
試験は10月24日(木)に県米町庁舎で実施します。
教育委員会事務局 高校教育課 ☎ 059・224・2913

令和元年度高等学校卒業程度認定試験

願書受付期間 8月29日(木)～9月12日(木)
受験資格 2020年3月31日までに満16歳以上になる方(大学入学資格を有している方を除く)
試験は11月9日(土)、10日(日)に県津庁舎で実施します。
教育委員会事務局 社会教育・文化財保護課 三重県 高卒認定 Q検索
☎ 059・224・3322 FAX 059・224・3023

三重とこわか健康マイレージ事業

市町の健康マイレージ事業に参加すると、「マイレージ特典協力店」で特典が受けられます。
医療保健部 健康づくり課 三重県 健康マイレージ Q検索
☎ 059・224・2294 FAX 059・224・2340

イベント

三重県犯罪被害者等支援条例制定記念フォーラム

日時 8月31日(土)13時30分～15時30分(参加無料)
場所 県教育文化会館 多目的ホール
地域における支援の輪を広げるため、基調講演や人形劇の上演などによるフォーラムを開催します。
環境生活部 暮らし・交通安全課
☎ 059・224・2664 FAX 059・228・4907

熊野古道伊勢路 くまのみちを歩いた人々

日程 9月1日(日)まで(無料)
「熊野古道伊勢路」を歩いた古の人々による道中記や旅装束などを展示した企画展を開催します。
県立熊野古道センター
☎ 0597・25・2666 FAX 0597・25・2667
県立熊野古道センター くまのみち 伊勢路 Q検索



デンマーク・デザイン

日程 9月1日(日)まで(要観覧料)
北欧からの名作椅子など、デンマーク・デザインの歴史を概観する初めての企画展を開催します。
県立美術館 三重県立美術館 Q検索
☎ 059・227・2100 FAX 059・223・0570



第6回 みえの森フォトコンテスト

応募締切 10月13日(日) テーマ 「三重の森林」
応募資格 県内に在住・在学などの18歳以下の方
賞 入賞者には賞状および副賞を進呈します。
みえ森づくりサポートセンター
☎ 059・261・1223 FAX 059・261・4153

相談窓口

三重県救急医療情報センター コールセンター ☎059-229-1199

救急車を呼ぶほどではないが、治療を受けたいときに対応可能な医療機関を案内します。 医療ネットみえ Q検索

三重県交通事故相談窓口 ☎059-224-2201

受付 月曜から木曜の9時～12時、13時～16時(ただし、祝休日および年末年始をのぞく)
交通事故被害者および加害者の損害賠償などに関する問題を相談できます。秘密厳守で助言します。
三重県 事故 相談 Q検索

各記事の詳細はこちら 三重県 お知らせ イベント 相談窓口 Q検索

プレゼントクイズ 「？」に当てはまる文字を教えてください。

今号の「知事の、皆さんここに注目！」は？
Q みんなで育てよう！ の人材

正解者の中から抽選で 5人に
尾鷲甘夏ジュース(180mℓ・2本)をプレゼント！(当選発表は賞品の発送をもってかえさせていただきます)

応募締切 8月20日(火) ※ハガキは当日消印有効
応募方法 ハガキまたはメールで住所、名前、電話番号、クイズの答え、県政だよりを読んだ感想をご記入のうえ、ご応募ください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課「県政だより8月号プレゼントクイズ」係 ☎koho@pref.mie.lg.jp

県のテレビ番組 中京テレビ 吉田沙保里のまるみえ検定 毎週土曜 16時55分～(再放送 毎週火曜 25時55分～) 三重テレビ 県政だより みえ 毎月第3日曜 18時45分～

県のラジオ番組 FM三重 三重県からのお知らせ 月曜～金曜 7時43分～ 金曜 18時25分～ こんにちは三重県です 火曜 18時22分～ 次号のお知らせ 9月号は9月1日(日)に新聞折込予定です。

編集・発行／三重県広聴広報課
「県政だより みえ」に関するご意見・ご感想をお寄せください。点字版・音声版をご希望の方は、お問い合わせください。
〒514-8570(住所不要) 三重県広聴広報課 ☎059・224・2788 FAX 059・224・2032 ☒koho@pref.mie.lg.jp
県庁電話案内(各課ご案内) ☎059・224・3070 「県政だより みえ」は、県および市町施設、スーパー、コンビニ、金融機関、郵便局などでも入手できます。

160有余年の信用と実績 お葬式/家族葬は光倫会館へ

株式会社 光倫会館

経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会加盟

家族葬から社葬まで、安心の24時間365日受付

☎0120-114248

本社/四日市光倫会館 光倫会館 桜ホール 富田光倫会館 津光倫会館
〒510-0836 四日市市松本町北大谷2015 〒512-1211 四日市市桜町6613 〒510-8014 四日市市富田2丁目37 〒514-0051 津市納所町47-3
【TEL】059-351-1151 【TEL】059-325-2482 【TEL】059-361-2481 【TEL】059-228-1151

三重で説明会随時開催中!

個別指導Axis FCオーナー募集

教育者として、経営者として、新たな人生に価値ある成功を。
教育を通して、社会と子ども達の未来に貢献したい。独立開業して自分の力を試してみたい。
個別指導Axisなら、その願いはきっと、形になります。

個別指導Axisフランチャイズの特長

- ご提案できる優位立地が全国に多数
- 教育企業40年以上の実績を活用した経営が可能
- 加盟前の研修期間は充実の1ヵ月!!
- 生徒20名までロイヤリティ0円 ※開校した月から1年間のみ適用。
- 開業資金調達サポートも万全

三重県での開校は 加盟金0円
※通常:162万円(税込) ※2020年3月31日まで

教育の力で地域活性化に貢献 法人契約も推進しています。

☎0120-500-222 開業資金内訳:加盟金0円、開校支援費30万円、設備備品費150万円、広告宣伝費150万円。
※物件取得費等を含む総額の目安は550万円(ただし物件規模等により多少変動)。
個別指導Axis 47都道府県500校に向けて全県出展強化中! フランチャイズ募集の詳細はコチラから 検索

必要資金:開業資金(税別)330万円～